

ステップ 3 初めての設定をする (初期設定)

● 接続後に初めて電源を入れたときは、セットアップのための初期設定画面が表示されます。

次の手順で設定します。

アンテナ線、テレビとの接続はお済みですか？
◎ まだ接続が済んでいない場合は、うら面のステップ1・2を済ませてください。



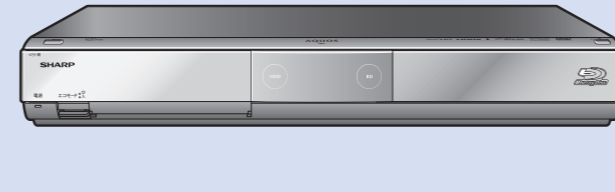
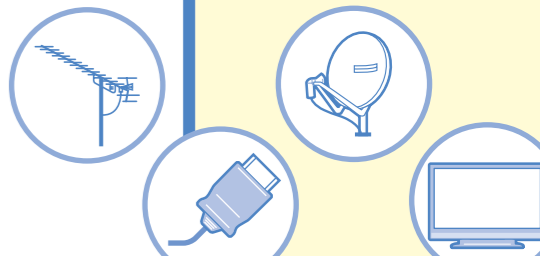
ブルーレイディスクレコーダー
ビークラス エイチディー ダブル
形名 **BD-HDW70**
BD-HDW700

お買いあげいただき
まことにありがとうございました。
本商品は、シャープ製液晶カラーテレビ「アコス」
と接続すると快適にお使いいただけます。
本商品の特長機能を御使用いただくために、
まず以下の準備を行なってください。

接続・設定ガイド

本機にアンテナ線とテレビを接続し、
電源を入れて「初期設定」を完了するまでの流れ

- ステップ 1 アンテナ線を接続する
(うら面をご覧ください。)
- ステップ 2 テレビと本機を接続する
- ステップ 3 初めての設定をする
(初期設定)



操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や
取扱説明書 [2. 操作編] をご覧ください。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。



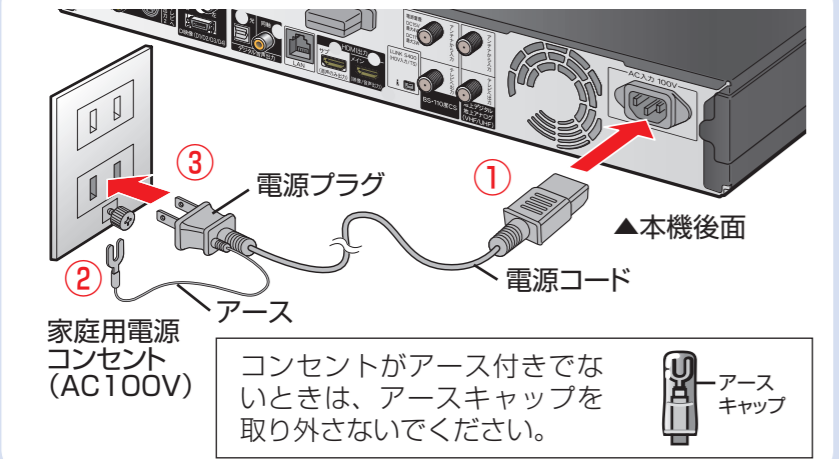
アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

広げて、うら面の
ステップ 1 から
ご覧ください。

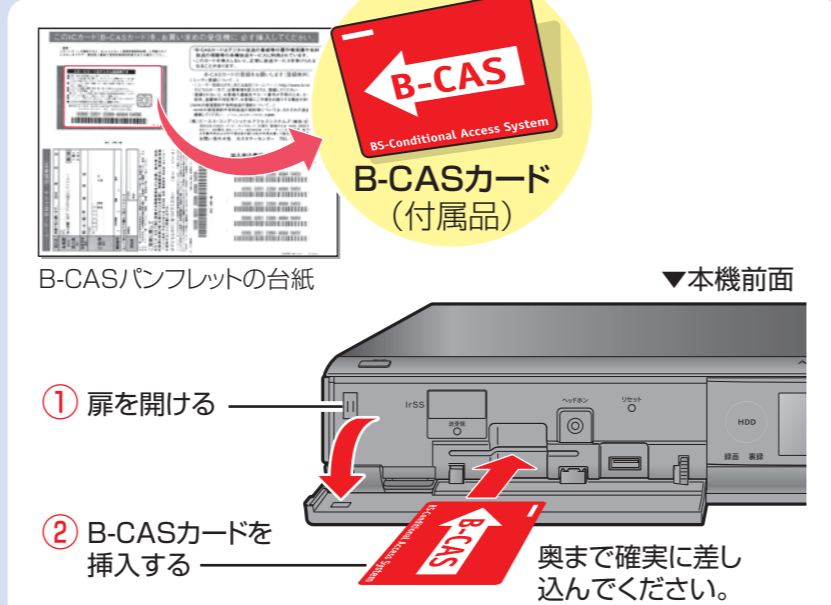
TINSJA39WJQZ
10P07-JA-KM

1 本機に電源コード(付属)を接続します

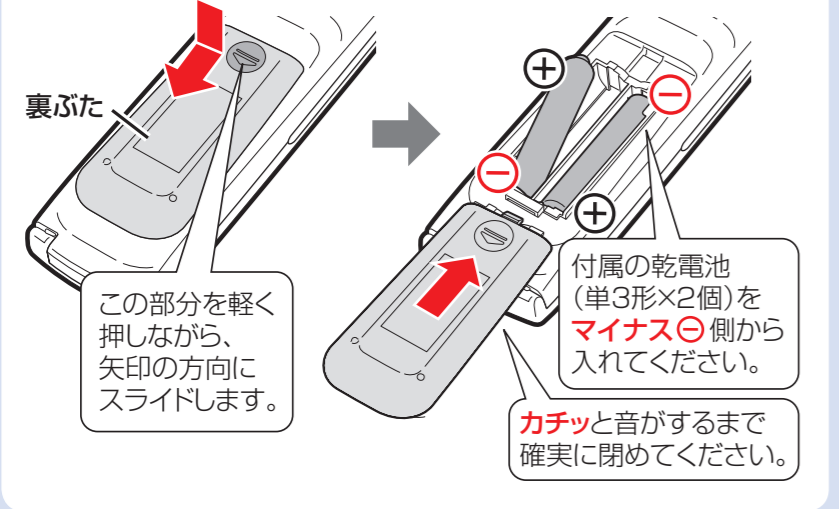
2種類の電源コードが付属しています。下のイラストは、アース付きコンセントに接続する場合があります。3極対応コンセントに接続するときは、別冊の取扱説明書 [1. 接続準備編] 42ページをご覧ください。



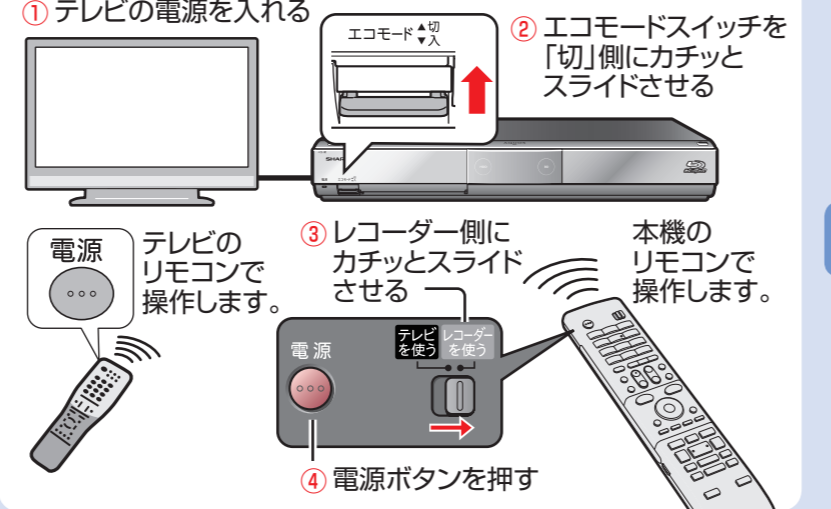
2 本機にB-CASカード(付属)を入れます



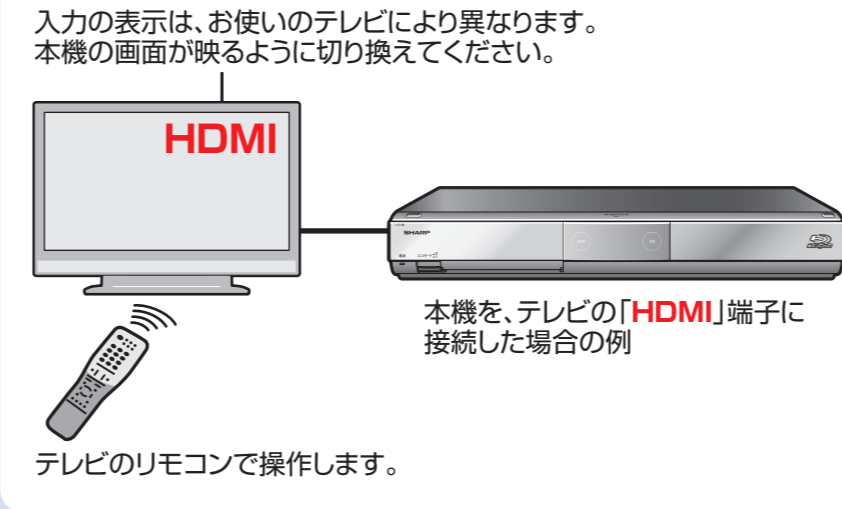
3 リモコンに乾電池(付属)を入れます



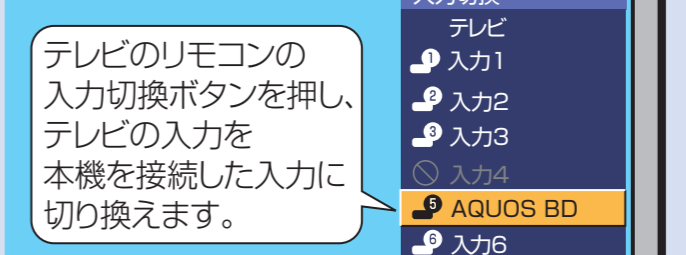
4 テレビと本機の電源を入れます



5 テレビのリモコンの入力切換ボタンを押し、ステップ2で本機を接続した入力に切り換えます



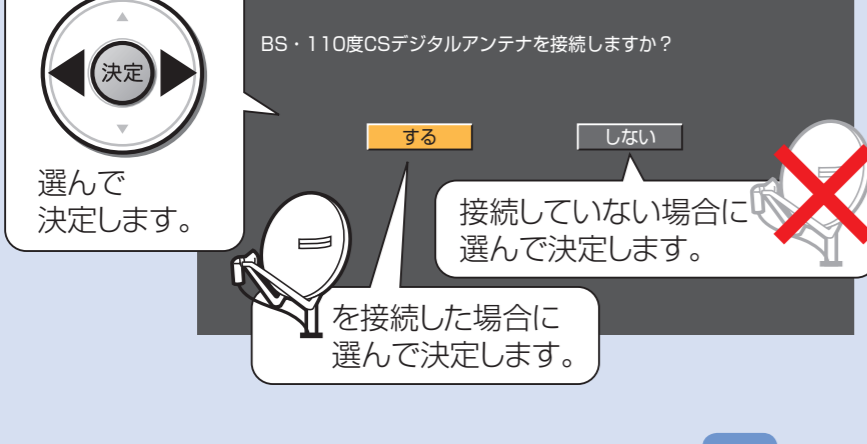
テレビの入力5端子に、本機を接続した場合の画面例



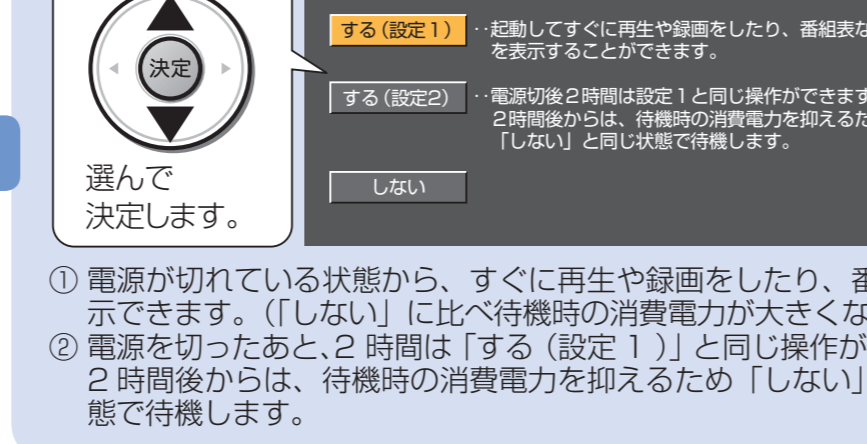
入力が入力5端子に切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。



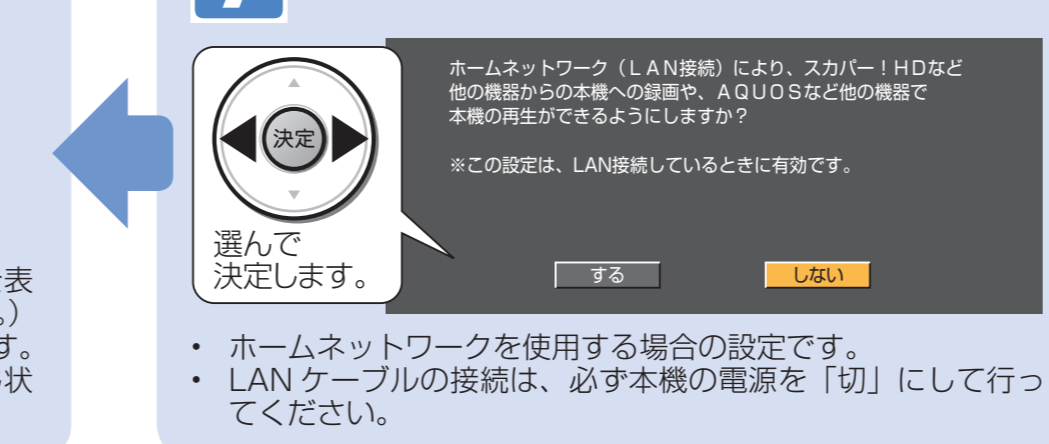
9 BS・110度CSアンテナの電源の設定をします



8 クイック起動を設定します



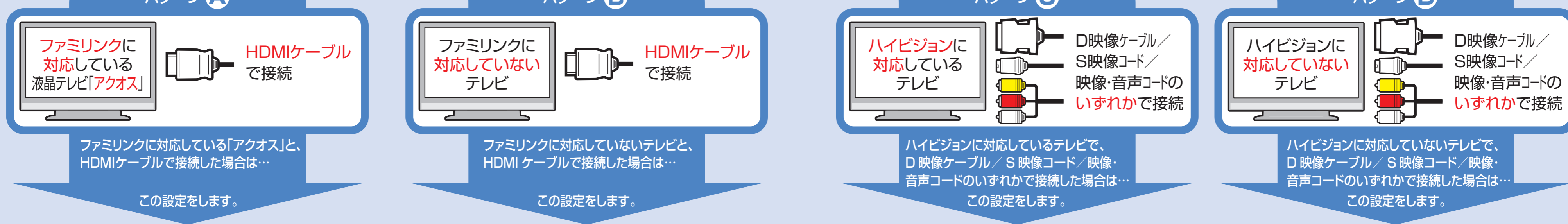
7 ホームネットワークを設定します



6 本機のリモコンを使って、初期設定をします



10 レコーダー(本機)を接続したテレビに合わせた設定をします (接続したケーブルとテレビを確認して、パターンA~Dのいずれかの設定をします。)



ファミリーリンクに対応しているかどうか調べるには?
◎ カタログまたは以下のホームページをご覧ください。
<http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/>
「使い方が分からないときは」の「Q&A情報」⇒
「Q&A」ピックアップ情報 (よくあるご質問) の
「AQUOSファミリーリンクとは? 対応している機種は?」⇒
「液晶テレビ AQUOS」の順にクリックするとご覧になれます。

テレビの設定内容を取得しています。5分程度かかる場合があります。しばらくそのままの状態をお待ちください。

設定が完了するまで (5分程度) 待ちます。

初期設定が完了しました。

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

お住まいの場所の郵便番号を入力します。

地上デジタル放送地域: 東京

設定が完了するまで (5分程度) 待ちます。

居住地向けのチャンネルを登録しました。

うまく放送が受信できない場合は、取扱説明書を見ながら、各種設定のチャンネル設定から一度設定をおこなってください。

初期設定が完了しました。

ハイビジョン対応テレビの場合、D映像ケーブル/S映像コード/映像・音声コードのいずれかで接続した場合は…

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

ハイビジョン非対応テレビの場合、D映像ケーブル/S映像コード/映像・音声コードのいずれかで接続した場合は…

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

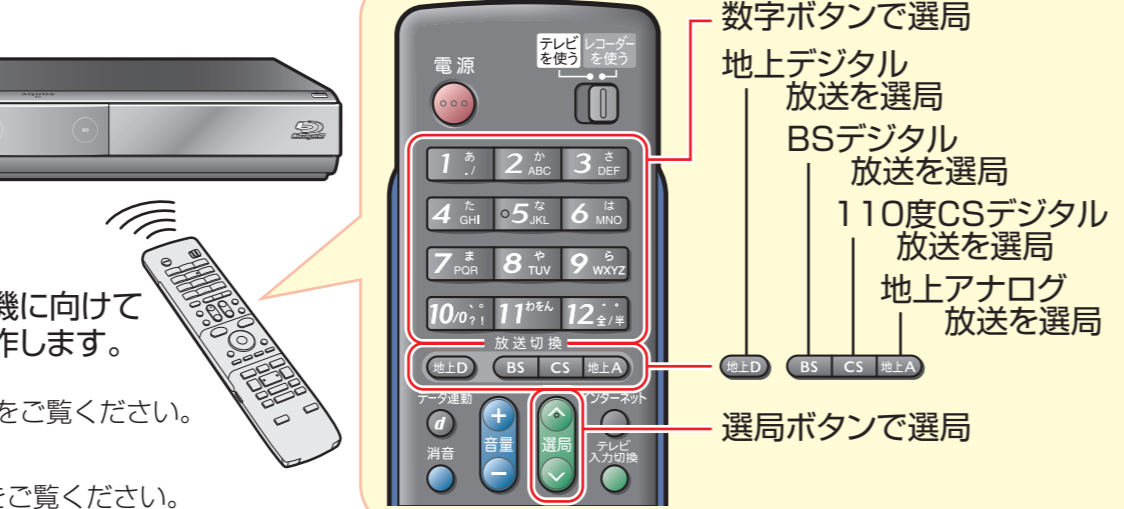
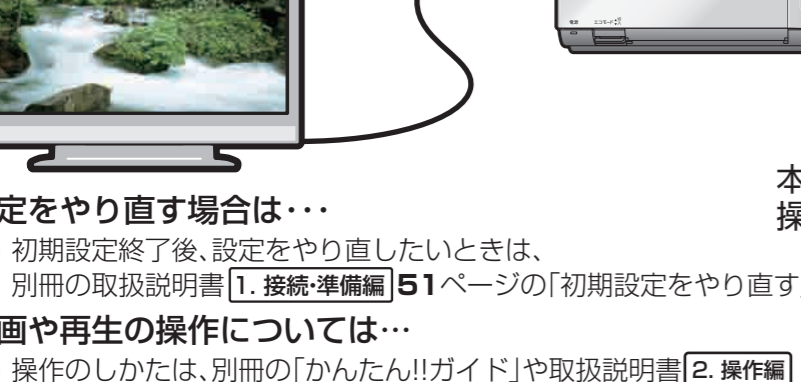
接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

接続したテレビの端子を選択してください。

設定完了

テレビ放送が映るか、確認します

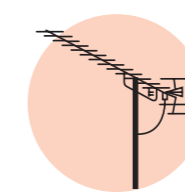


設定をやり直す場合は…
◎ 初期設定終了後、設定をやり直したいときは、別冊の取扱説明書 [1. 接続準備編] 51ページの「初期設定をやり直す」をご覧ください。
録画や再生の操作については…
◎ 操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や取扱説明書 [2. 操作編] をご覧ください。

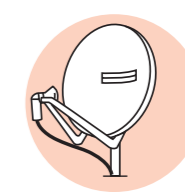
ステップ 1 アンテナ線を接続する

デジタル放送の受信に必要なアンテナをお確かめください。

- UHFアンテナやBS/CSアンテナ(衛星アンテナ)の設置が必要になる場合があります。



UHFアンテナ
地上デジタル放送の受信に必要です。

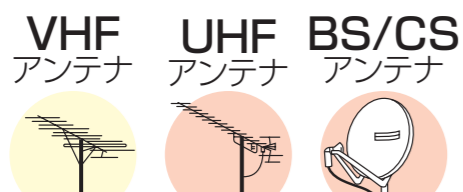


BS/CSアンテナ
BS・110度CSデジタル放送の受信に必要です。

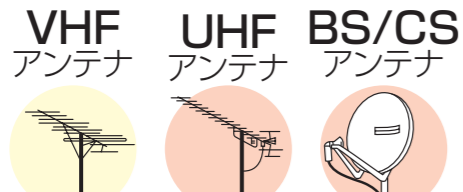
アンテナ(放送)環境を確認し、接続のしかたを選びます。

ケーブルテレビ(CATV)を見る場合の接続例について

- 下記の「ケーブルテレビ(CATV)ボックスを使って、ケーブルテレビを見る場合の接続例」をご覧ください。



VHF/UHF アンテナとBS アンテナを、個別に設置している場合は、この接続をします。

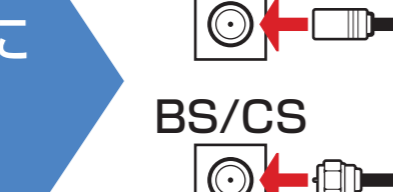


マンションなどの共聴システムで受信している場合は、この接続をします。

地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送の信号が配信されているかどうかは、マンション管理者にお問い合わせください。

- 地上デジタル放送だけを見る場合や、BS・110度CS デジタル放送だけを見る場合は必要ありません。
- テレビのアンテナ端子[VHF/UHF/地上デジタル]が一つの場合は必要ありません。
- [VHF/UHF]と[地上デジタル]が別々のアンテナ端子の場合に使用します。

部屋のアンテナ端子



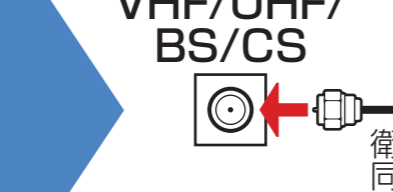
アンテナの信号が弱くて誤りが悪くなった場合に、お使いください。

ブースター (市販品)

アンテナ信号が減衰する場合について

- 分配器を使うと、アンテナ信号が減衰します。減衰量は、アンテナ線の長さや太さによっても変わります。
- 本機を経由してテレビへアンテナ線を接続したときも、多少アンテナ信号が減衰する場合があります。

部屋のアンテナ端子



- 地上デジタル放送または地上アナログ放送だけを見る場合は必要ありません。
- BS/UV 分配器(市販品)は、金属シールドタイプで、110度CS 帯域(2150MHz)まで対応したものをお使いください。

アンテナ(放送)環境を確認して、どちらかの接続をします。

必要なケーブル・分配器・分配器を準備して、接続してください。

- アンテナ(放送)環境により、市販品が必要になる場合があります。

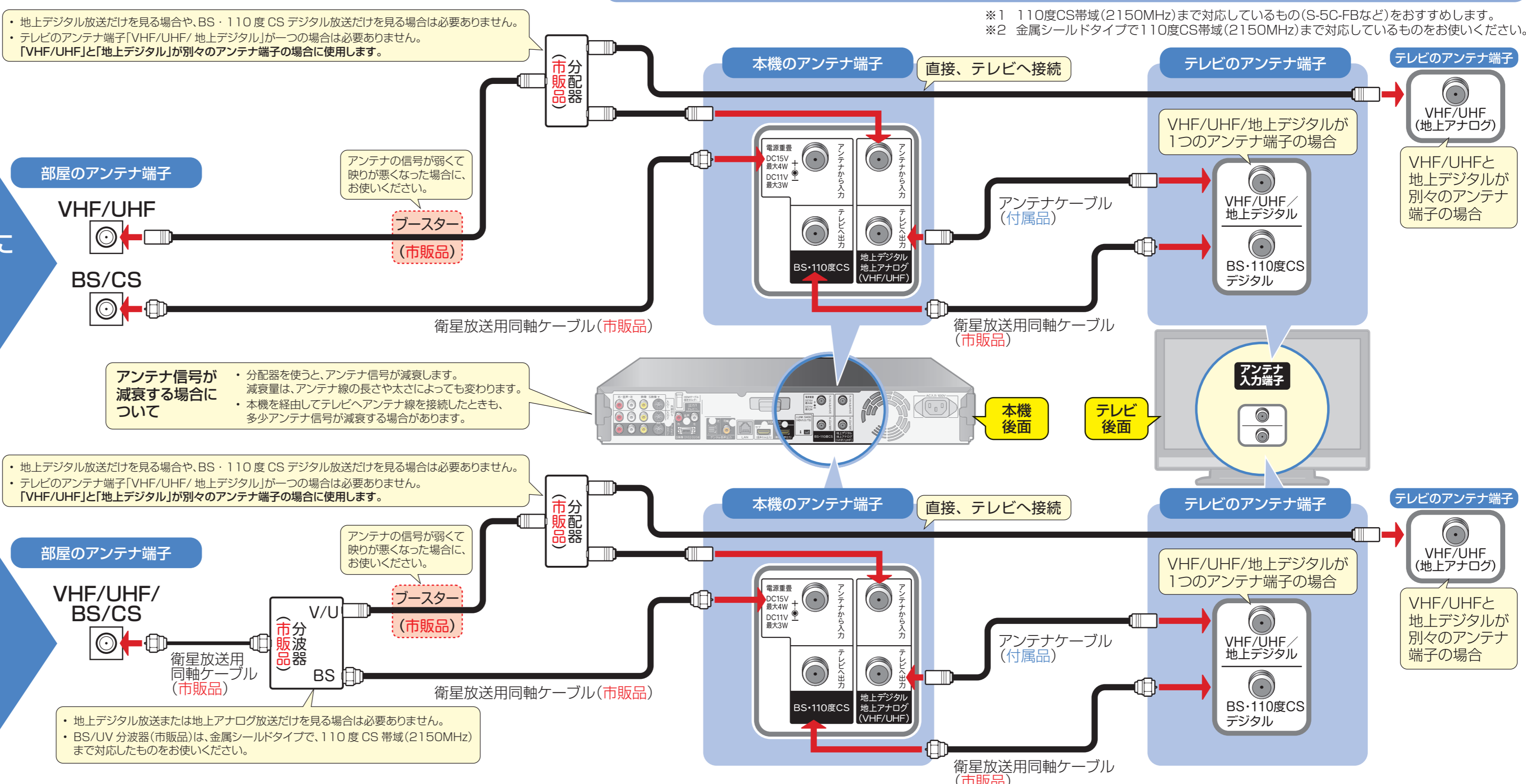
付属品

- アンテナケーブル 1本

市販品

- アンテナケーブル
- 衛星放送用同軸ケーブル^{※1}
- フォスター
- 分配器(金属シールドタイプ)^{※2}
- 分配器(金属シールドタイプ)

※1 110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(S-5C-FBなど)をおすすめします。
 ※2 金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。



アンテナの接続が済んだら、ステップ2へ進みます。

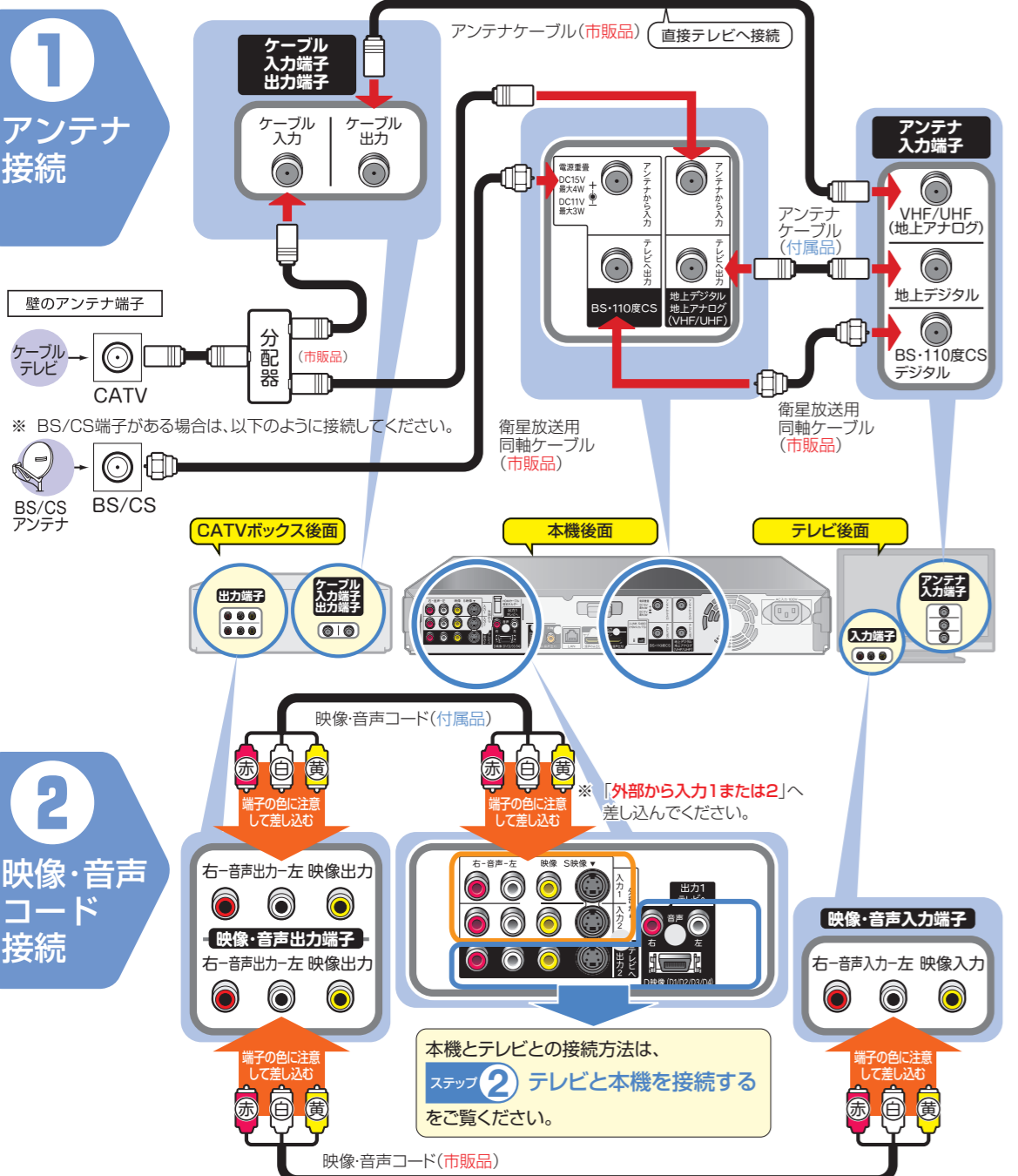
ケーブルテレビ(CATV)ボックスを使って、ケーブルテレビを見る場合の接続例

- CATVの接続方法や受信できる放送は異なります。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送をパスルー方式でケーブルテレビから受信している場合は、本機で地上デジタル放送が楽しめます。
- アンテナ(放送)環境により、ケーブルなどの市販品が必要となります。

ヒント

ケーブルテレビ(CATV)ボックスが「J-COM」(株)ジョビーターテレコム社取り扱いのiLINK 端子搭載のデジタルセットトップボックスの場合は、iLINK ケーブル(4ピン/市販品)で接続することをおすすめします。デジタル放送をハイビジョン画質で録画できます。接続は別冊の取扱説明書「接続準備編」の22、24ページをご覧ください。

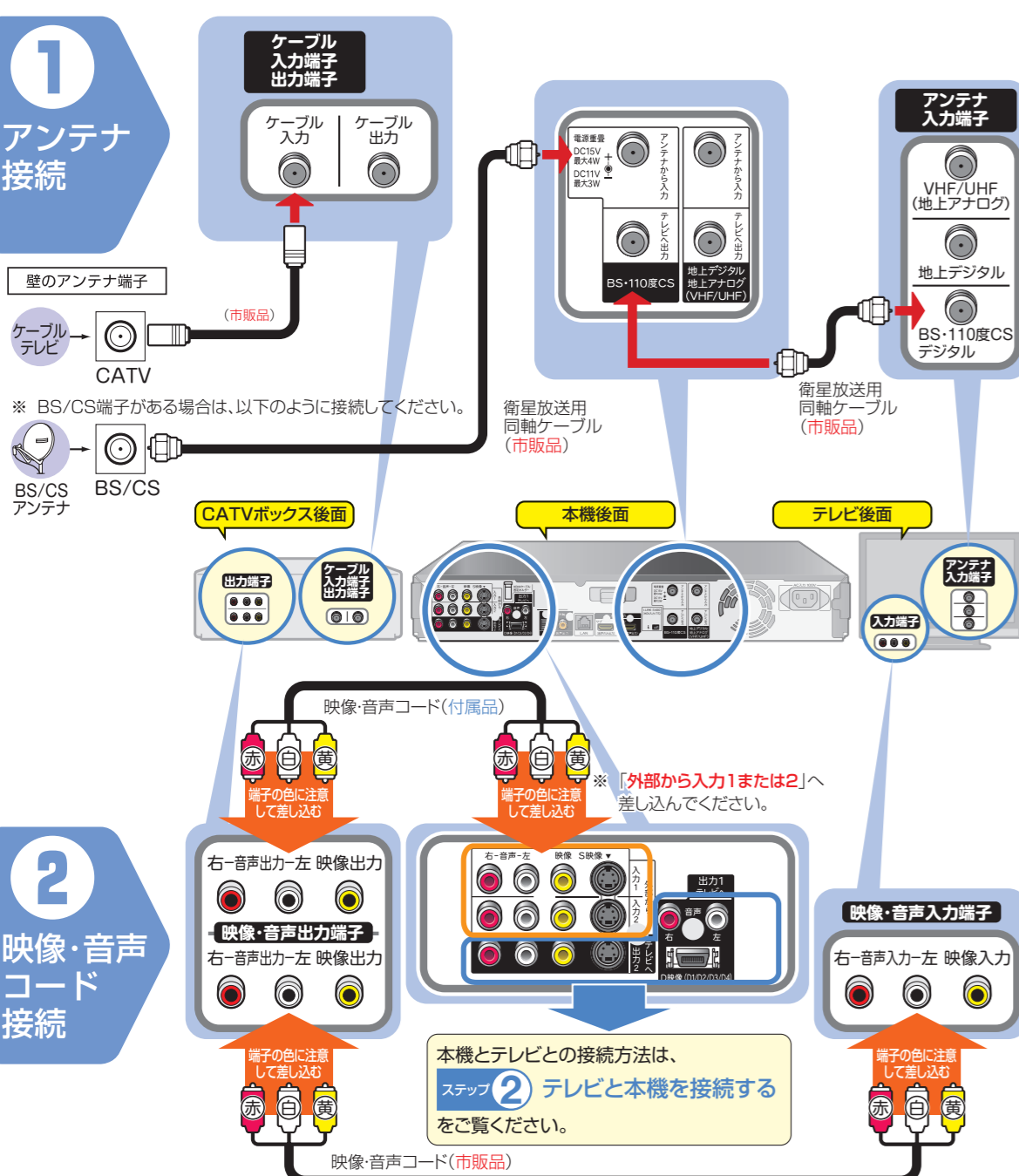
ケーブルテレビ(CATV)の方式が「パスルー方式」の場合の接続例



ケーブルテレビ(CATV)ボックスとテレビの接続については、ケーブルテレビ(CATV)ボックスの取扱説明書をご覧ください。

ケーブルテレビ(CATV)の方式が「トランスモジュレーション方式」の場合の接続例

- 本機は、「トランスモジュレーション方式」には対応しておりません。
- ①のアンテナ接続をした後に、ケーブルテレビ(CATV)ボックスの映像・音声出力端子と、本機やテレビの映像・音声入力端子を接続することで、ケーブルテレビ(CATV)ボックスで選んだチャンネルの番組が楽しめます。
- [DR/2倍/3倍/5倍/7倍/8.5倍/10倍/HD 00]以外の録画画質でHDD(ハードディスク)へ録画できます。(ハイビジョン画質での録画はできません。)



ステップ 2 テレビと本機を接続する

テレビの映像・音声端子を確認し、接続する端子を決めます。

つなぐ端子と画質について

- テレビの入力端子を確認し、できる限り高画質に対応している端子と接続してください。ハイビジョン画質でお楽しみいただくためには、HDMIケーブルまたはD映像ケーブルでの接続が必要です。

よりきれいな映像を楽しむために

- テレビにHDMI入力端子がある場合は、HDMIケーブル(付属品)を使って接続することをおすすめします。

シャープ製ファミリンク機能に対応したテレビ「アコース」をお持ちの場合は

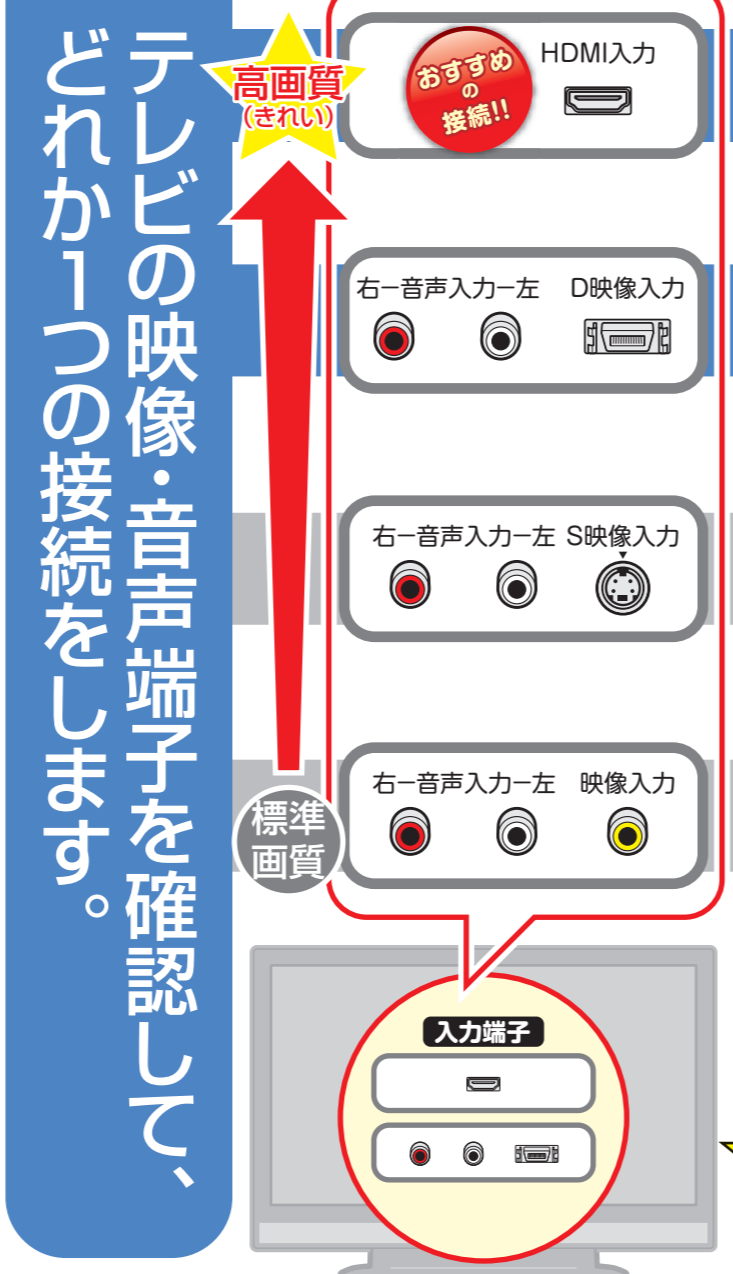
- 本機とHDMIケーブル(付属品)でつなぐと、本機とテレビの連動操作が楽しめます。
- ファミリンク機能については、別冊の「かんたん!!ガイド」をご覧ください。

必要なケーブルを準備して、接続してください。

- テレビ側の端子の種類により、市販品が必要になる場合があります。

付属品

- HDMIケーブル 1本
- D映像ケーブル
- 映像・音声コード 1本
- S映像コード



テレビの映像・音声端子を確認して、どれか一つの接続をします。

HDMI 入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

D映像入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

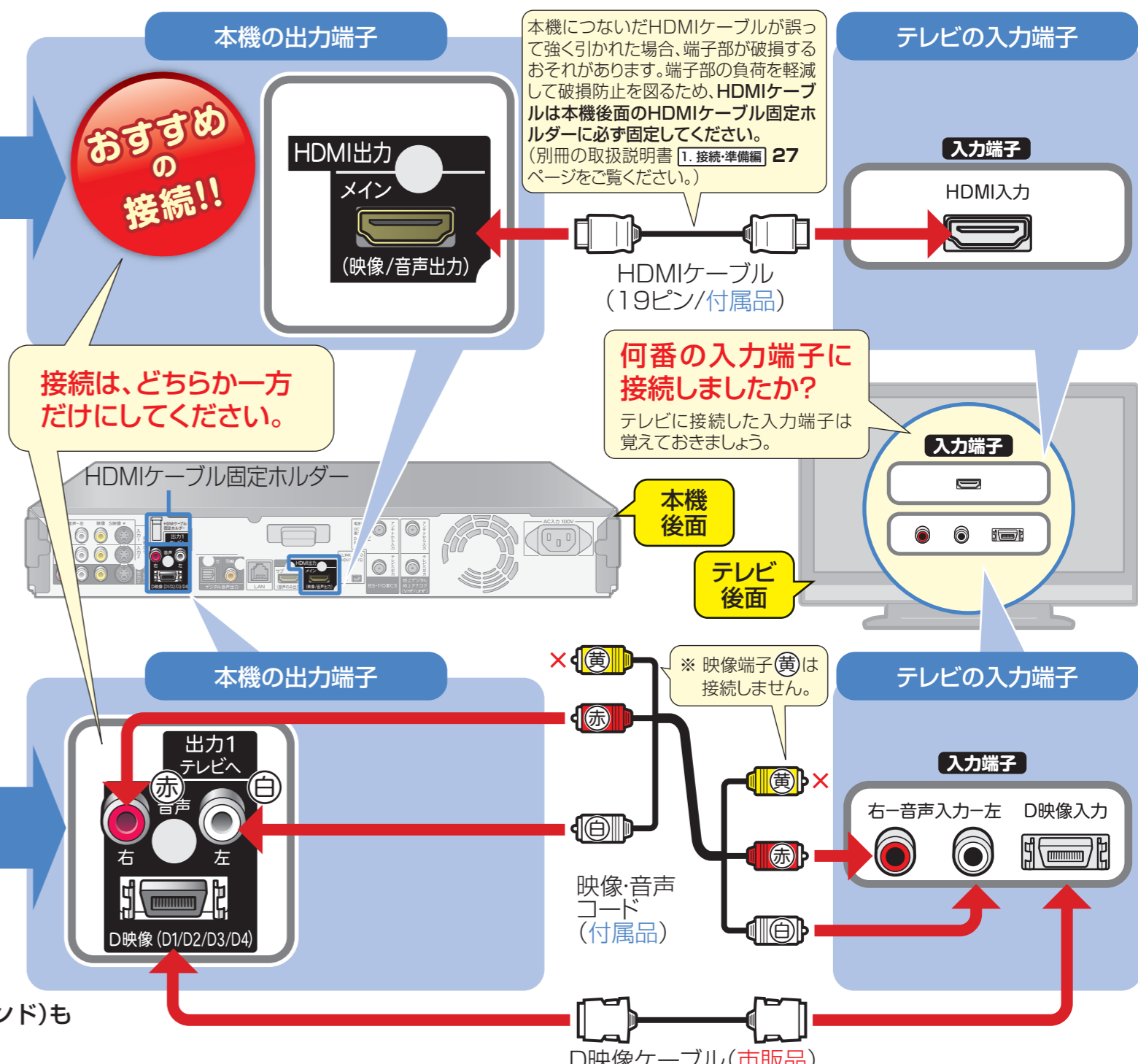
S映像入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

映像・音声入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

映像・音声入力端子

アコースオーディオ(アコースサラウンド)も接続する場合は

- 下記の「アコースオーディオ(アコースサラウンド)の接続例」または別冊の取扱説明書「接続準備編」36、37ページをご覧ください。



接続が済んだら、ステップ3(おもて面)へ進みます。

双方向通信やホームネットワークの接続(LAN接続)

- ADSLでの接続の一例です。回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
- LANに接続する場合は、必ず本機の電源を「切」にして行ってください。
- 接続については、詳しくは別冊の取扱説明書「接続準備編」39ページをご覧ください。

- アクトビラの映像配信サービスを楽しむ
- スカパー!/HD対応チューナー(または、スカパー!/光HD対応チューナー)から録画して楽しむ

インターネット

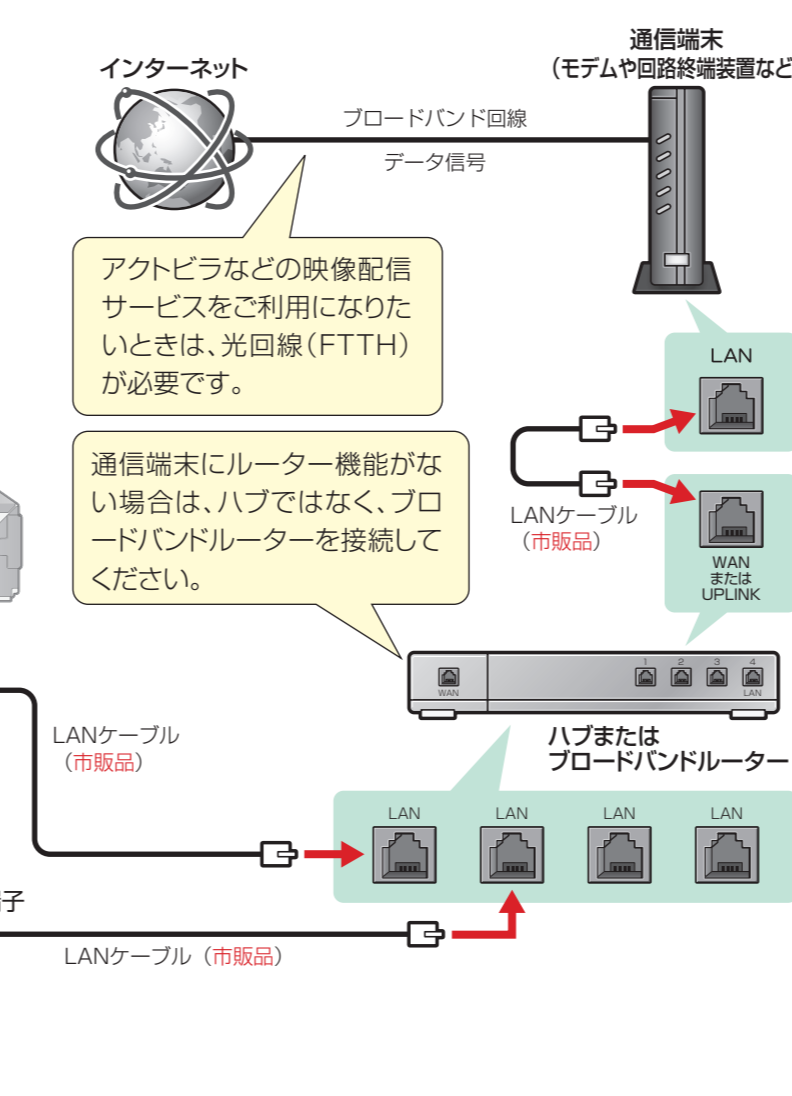
インターネット

インターネット

インターネット

インターネット

インターネット

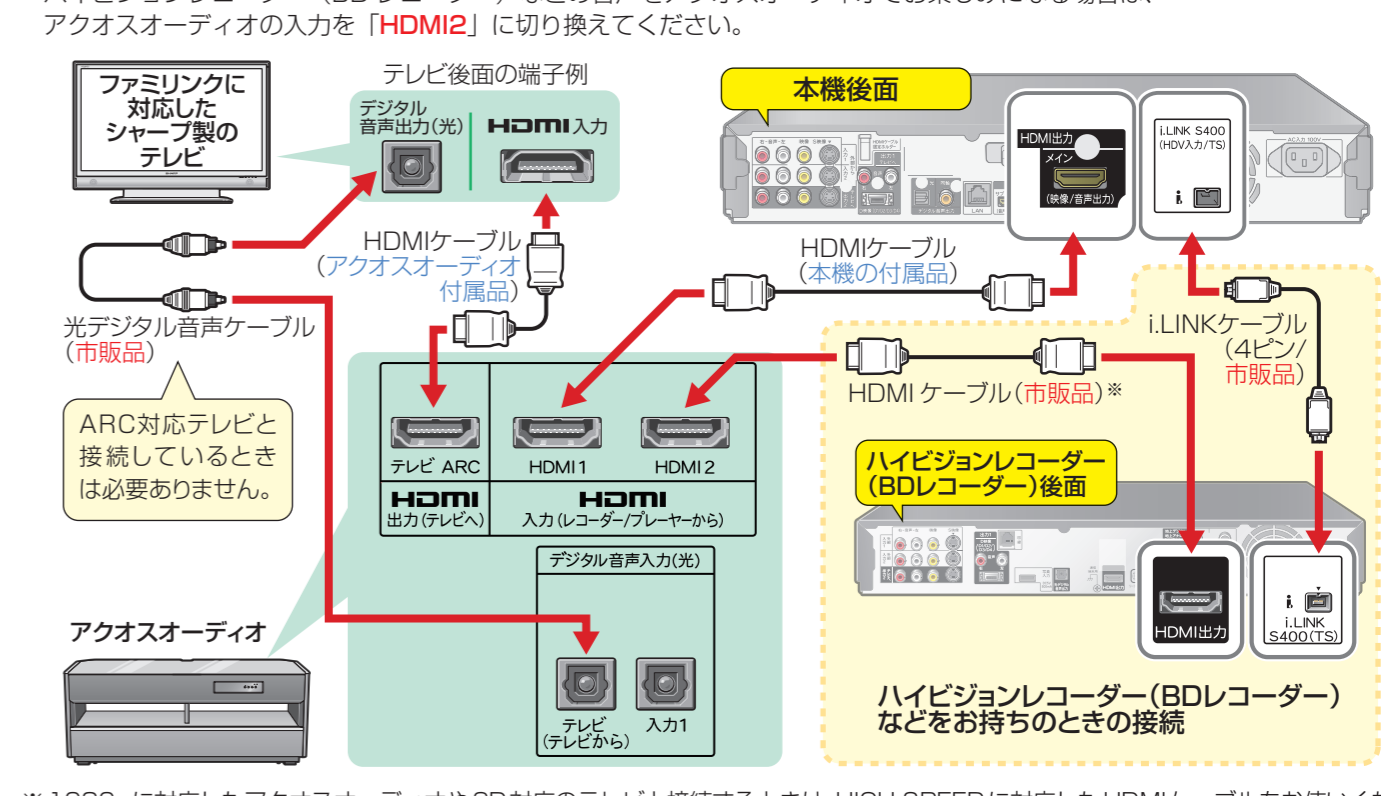


アコースオーディオの接続例

シャープ製ファミリンク対応のアコースとハイビジョンレコーダー(BDレコーダー)などアコースオーディオをお持ちのお客様へ。接続について詳しくはアコースオーディオの取扱説明書をご覧ください。

アコースオーディオ AN-AR430 / AN-AR530 / AN-AR630 のいずれかをお持ちの場合

- ハイビジョンレコーダー(BDレコーダー)などの音声を入出力アコースオーディオでお楽しみになる場合は、アコースオーディオの入力を「HDMI2」に切り換えてください。



※1080pに対応したアコースオーディオや3D対応のテレビと接続するときは、HIGH SPEEDに対応したHDMIケーブルをお使いください。上記の接続例は基本的な接続例です。お持ちの機器により接続が変わりますので、詳しくは別冊の取扱説明書「接続準備編」をご覧ください。